

やなか水の小径

▶岐阜県八幡町



郡上八幡は、豊富できれいな水の流れる城下町であり、水とのつきあい方や利用の工夫は古くから人々の生活の中で培われ、日常生活の中に息づいている。

都市化の進展に伴って水とのふれあいが遠ざかるなかで、快適でうるおいのある生活環境を取り戻すため、水の復活を目指す一環として、「やなか水の小径」が整備された。この小径は町のにぎわいの中心に面し、車と水と人、生活が柔らかに融合する道空間となっており、長良川や吉田川で取れる大小さまざまな玉石が織り込まれた空間は、水の文化を象徴し、自覚と誇りをもって共有される町のシンボルとなっている。

データボード④5

- ① 岐阜県八幡町新町927
- ② 延長253m、幅員2～6m
- ③ 玉石張り道路
- ④ 長良川産玉石